

2026年1月8日

15:00-16:00

農学部第7講義室

KEYWORDS

CRYO-EM
RIBOSOME
ANTIBIOTICS

抗菌薬でリボソームは 「どのように」停止するのか？ クライオ電顕で迫る、 リボソーム標的抗菌薬の作用機構



横山 武司 博士

東北大学大学院生命科学研究科

分子化学生物学専攻

応用生命分子解析分野 助教

既存の抗菌薬を無効化する AMR (Antimicrobial Resistance) 薬剤耐性微生物の出現は、現在、人類の公衆衛生上の脅威となっている。細胞内でタンパク質合成を司るリボソームは、抗菌薬の主要なターゲットであり、薬剤耐性機構の理解と、それを乗り越える新規抗菌薬の開発が求められている。本講演では、クライオ電子顕微鏡を用いた構造解析による、抗菌薬作用機構の解明と新規抗菌薬開発に関する近年の成果についてご紹介する。

使用言語：日本語 担当教員：生命農学研究科 加藤晃代 (teruyo@agr.nagoya-u.ac.jp)



Nagoya University
Graduate School of Bioagricultural Sciences
School of Agricultural Sciences



GTR

Transformative Chem-Bio Research
Nagoya University